

行政改革の取組

「第4次行政改革」の令和2年度の取組を中心に主な内容をお知らせします。効果的・効率的な行財政運営に努め、次世代につながる町民サービスの向上を目指して取り組んできました。

持続可能な行財政運営に向けた改革

財政の経営改革

人件費や公債費などを抑制し、実質公債費比率が県内市町村で良い方から2番目となりました。

特別会計などの経営健全化

- 水道事業と農業集落排水事業は、施設の老朽化による修繕、更新経費の増加や、人口減少により料金収入が減少傾向にあるものの、経営分析などを行いながら経営健全化に努めました。
- 国民健康保険事業は、引き続き特定健診の受診勧奨を行いながら、生活習慣病の発生や重症化の予防へつなげるために30代健診を始めました。

持続可能な財源の確保

ふるさと納税の返礼品の充実や、認知度の高い申請サイトの選定により、目標額を上回る寄附額を達成しました。

時代の変化に適応する組織づくりと人材育成

効果的で効率的な組織などの構築

- 県が行う事務で町民サービスに直結するものを町で受け入れています。「騒音・悪臭・振動に係る規制地域の指定」など5項目を受け入れました。
- さつま、阿久根、薩摩川内の3地区消防において「北薩3消防本部消防通信指令事務協議会」が発足し、通信指令業務の共同運用開始に向けた協議が進められています。

定員と給与の管理

年齢別構成の適正化や退職による影響の軽減に向け計画的に職員を採用しました。
平成17年4月 425人（合併時）
→令和2年4月 326人

人材の育成と活用

総合振興計画後期基本計画の策定において、若手職員でワークショップを行い、若手視点での政策立案や政策形成などの能力向上に努めました。

効果的・効率的な行政運営と町民サービスの向上

公共施設などの管理

閉校した平川小学校は、教室棟を地元企業に、プールを南さつま市の企業に貸し付けることを決め、有効活用を図りました。

質の高い町民サービスの推進

- 鶴田・薩摩地域、湯田、柘野、平川、泊野、白馬川、山崎、久富木、二渡などに光ケーブルの工事が行われ、令和3年中にサービスが始まりました。
- 令和3年7月から本庁に「おくやみデスク」を設置して、死亡届に関連した手続きの手間や庁舎内の移動を減らす取組を始めました。
- バーコード付き納付書によるスマホ決済サービスを開始し、納付機会の拡充に努めました。

行政評価を反映した行政運営

事業目的に沿った取組ができているかを振り返り、次年度の予算編成に反映しています。

ICTなどを活用した業務環境の改善

庁舎内会議でノートパソコンを活用したペーパーレス化を試験的に行いながら、紙資源の節約や印刷コスト削減に努めています。

町民参画と協働のまちづくり

共生・協働の地域づくり

- 文化財ボランティアや福祉ボランティアなどの人材確保と質の向上を図りました。
- 地域活動において、当初の計画以外の事業に補助金を活用できるよう柔軟な運用を行いました。

伝わりやすい情報発信

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、お知らせ版臨時号を発行し、町ホームページでは新型コロナウイルス関連のまとめページを作り、見やすくタイムリーな情報発信に努めました。

問 企画政策課 企画政策係(内線2224)

こんにちは
保健師です

子どもの誤飲や窒息事故を防ぐ

最近、乳幼児向けのパンによる窒息や磁石の誤飲などの事故が多く起こっています。事故を防ぐポイントを知り、もしものときに備えて、子どもの命を守るための対処法を覚えておきましょう。



誤飲の危険性

食べ物以外の物を誤って飲み込むことを誤飲といえます。異物が喉に詰まり窒息が起こると5、6分で呼吸が止まり意識を失います。誤飲事故の65%は生後6か月～5歳の子どもで、何でも口に入れようとする乳児期は、特に注意が必要です。

窒息事故を防ぐには

食べ物の場合

水分を摂ってから食べさせましょう。口の中が乾燥した状態でパンなどを食べると、喉に詰まりやすくなります。また、食べ物を口に入れたまま走ったり、笑ったり、声を出したりすると、喉に詰まらせる危険があるので、正しい姿勢で食事に集中させましょう。

食べ物以外の場合

たばこや薬、洗剤、電池、硬貨、小さなおもちゃなど、口に入ると危ない物は、子どもの手が届かない所に片付けましょう。



Point!

子どもの手の届く距離の目安は、
1歳児は90cm、2歳児は110cm、3歳児は120cm。

喉に詰まらせたとき

まずは119番通報し、一刻も早く詰まった物を吐き出させましょう。

乳児（①と②を繰り返す）

① 背中をたたく (5、6回を1セット)

片手で体を支えながら手のひらであごを支え、もう片方の手のひらの付け根で背中をたたく。

② 胸部を圧迫する (5、6回を1セット)

仰向けにして、片手で体を支えながら手のひらで後頭部を支え、指2本で強く早く胸部を圧迫する。



1歳児以上

腹部を突き上げる

背後から両腕を回し、片方の手を握りこぶしにしてみぞおちの下に当てる。もう片方の手を、その上に当て腹部を上へ圧迫し、これを繰り返す。



問 子ども支援課 子育て支援係(内線2146)